



シルバー流山

第32号

発行/社団法人流山市シルバー人材センター
〒270-0114 流山市東初石3-103-18 TEL04-7155-3669



この度、非才を顧みず再任され重責をもう一期担うことになり、皆様のご協力を得て流山人材センターの発展の一助になるべく努力する所存であります。日本経済の復活の兆しが鮮明になってきたと言われておりますが、流山周辺ではまだそれを実感できるころまでは至っておりません。しかし、経済の回復に乗り遅れてはなりません。就業開拓に繋げるよう事業運営推進委員会を中心に検討しております。社会奉仕のあり方にはシルバー人材センターやNPO各種団体のほか、純然たるボランティア団体があつて、それぞれ社会貢献する方法や目的が異なる様々であります。シルバーの会員は知識、技量、人生経験に不足は無く持てる力を社会に提供すれば、就業開拓の努力と相まって我々の将来はまだ望みがあると思えます。しかし、単純に仕事が回ってくる時代ではありません。各企業や団体では関連ある事業に続々と進出し得意分野を広げております。全シ協や県連合会でも盛んにワンストップサービスを進めるよう促しており、一つの仕事を請負つたらその仕事だけでなく、他の関連ある仕事も出来るという多様性を持った団体とならねばならない時代である事を認識し、きめ細かい活動が必要と思ひます。



ワンストップサービス

(社) 流山市シルバー人材センター

会長 五十嵐 克夫

会長 五十嵐 克夫

安全はシルバーみんなの合言葉

通常総会

第41回 平成16年3月16日 平成16年度事業計画・ 収支予算

第41回通常総会が、3月16日(火)午前10時から初石公民館において開催されました。

本総会に提案された議案7件は、審議の結果いずれも原案通り可決・承認され午前11時57分閉会となりました。

総会は、会員総数602名、出席会員516名(内、委任状280名)で会議が成立している旨の報告があり、会長からは「明るさが見えてきた日本経済ですが、依然として厳しいこと。前年度契約高も、公共関係でダウンしたものの民間で補って前年を上回ったこと。会員一同が誠実に業務にあたり、市当局・企業・市民に信頼されるよう努力して欲しい。」との挨拶がありました。シルバーセンターの15年度補正予算・16年度事業計画・収支予算、コミュニティプラザの16年度管理運営・収支予算、互助会の16年度事業計画・収支予算についての内容が審議され承認されました。

第42回 平成16年5月25日 平成15年度事業報告・ 収支計算書

第42回通常総会が、5月25日(火)午前9時30分から初石公民館で開催されました。

本総会に提案された議案11件は、いずれも原案通り可決・承認され午前12時40分閉会となりました。総会に先立って、会長の挨拶のほか井崎市長・伊藤市議会副議長長の祝辞・小宮県会議員のメッセージ・来賓の方々のご紹介を行いました。井崎市長からは「市としては現在財政難であり、財政改革をすすめて行きますが、市とシルバーで連絡を密にして相乗効果を発揮して行きたい」旨のご挨拶がありました。

総会は、会員総数620名、出席会員539名(内、委任状320名)で会議が成立している旨の報告がありました。シルバーセンターの15年度補正予算・事業報告・収支計算書、16年度補正予算、コミュニティプラザの15年度補正予算・事業報告・収支計算書、互助会の15年度事業報告・収支計算書が承認され、新しい理事監事の選任、互助会長副会長の選任を行い、新役員を紹介を行いました。

十六年度 互助会活動方針

(社)流山市シルバー人材センター

互助会長 小池良男

今年度は、会員互助会の事業活動として、特に次の3点に力点をおいていきたいと考えています。①同好会活動を盛んにする現在パソコン、囲碁、ランドゴルフの3つの同好会が活動していますが、会員の皆さんの趣味や教養を深める内容のものであれば、同好会を増やし助成していきたい。例えば、短歌・俳句・将棋・写真・カラオケ・・・等、発起人またはリーダーとなって進めて下さる方はいませんか。②互助会主催のイベントを取り入れる 自然に親しむ、健康の増進を図る、視野を広める等の活動を通して、会員相互の親睦を深める場を、旅行以外でもつくってきたい。例えば、ハイキング、歴史探訪、バードウォッチング・・・等、これらを指導して下さる講師を紹介して下さいますか。③親睦旅行を充実する 本年度は身近な房総半島一周を計画しています。私たちの住む千葉県風物や古刹、人々の営みに目を向けながら、旅行を通して更に会員の親睦を深めていきたい。期日は、10月3日(日)～4日(月)、1泊2日です。多数ご参加ください。

就任挨拶



(社)流山市シルバー人材センター
事務局長

本年四月に事務局長に就任いたしました田村でございます。あらためて責任の大きさを痛感している次第でございます。浅学非才ですが一生懸命に努力してまいりますので会員の皆様のご指導、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

会員数六百名を超える千葉県下有数のシルバー人材センターに成長を遂げております。これも諸先輩のご苦勞の賜ものと深甚なる敬意と感謝を表すものでございます。さて、社会経済情勢は長引く厳しい経済状態から脱却のきざしが見えてきましたが、雇用情勢は厳しいものがあり、シルバー人材センターの事業運営にも少なからず影響をもたらしている現状です。当シルバー人材センターにおいても、少子高齢化、情報化の時代にふさわしい就業開拓事業を展開する必要があるものと思料されます。少子化対策としての子育て支援事業では、当センターが駅に近い利点を生かした幼児の一時あずかり等また高齢化と情報化時代に対応したシニア向けのパソコン講習・高齢者のための出張サポートサービスなど当シルバーが持っている知識・技術・経験などキャリアを生かした事業など多面的な職種の開発に力を入れて行きたいと思っております。

田村 清

また、市公共施設の窓口業務の I T 化に備えて公共施設の管理業務を実施している会員に前述した、パソコンが得意な会員がサポートするなど会員同士が共働共助で明るく働やすいシルバー人材センターが望ましいと思えます。やがて会員となる「団塊の世代」をも視野に入れた就業の確保等新たな課題がありますが、こうした中で、シルバー人材センターが担う社会的役割は、益々大きく、又広がりを見せてまいりますので、会員皆様のご協力と英知で社会的要請に応え、地域社会に喜ばれ信頼されるシルバー人材センターとしての活動を続けてまいりたいと存じます。よろしくご指導の程お願い申し上げます。ご挨拶といたします。

▼高齢者の再就職をめざす
パソコン講座



就任挨拶



コミュニティプラザ
所長 染谷 功

さる四月からコミュニティプラザの管理運営業務に携わることになりまして、早くも四ヶ月が過ぎようとしております。ご案内のように、コミュニティプラザは設置当初からシルバー人材センターで管理受託しておりますが、流山市が雇用・能力開発機構から譲渡を受け、平成十五年四月から流山市の公の施設になりましたが、従前と同様にセンターが管理受託しております。

従いまして、市民の身近なスポーツ・文化施設として、なお一層市民の皆様に親しまれ活用されるよう、これまで以上に施設の適切な整備及び管理運営によるサービスの向上が求められておりまして、センターの役割がますます増大しております。そのため、コミュニティプラザの管理運営の改革も急務です。変化なくして改革なし、改革なくしてサービスの向上なしです。

その改革の一つが十月から始まる施設予約の I T 化ですが、このことに限らず施設と職場環境のあらゆる面におきまして、改善を図りつつ市民サービスの向上に努めてまいりますので、これまで以上に会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

安全就業は一人一人の意識から

新理事・新監事

就任挨拶



植栽 (会長)
9 地区理事

二年後には団塊の世代が入会してくるその前夜に当たるわけで、その基礎を築かねばならない重要な時、会員皆様のご協力をお願いします。



吉川 毅
コムプラ (副会長)
7 地区理事

引き続き理事を拝命いたしました。初心に返って微力ですが流山シルバー人材センターの発展と、会員の幸せの為に頑張ります。



渡辺 敏彦
自転車 (北)

利用者の立場に立ち、サービスマンに努め信頼される職場として健康、安全管理に気配りをし快適な職場づくりを進めてまいります。



林口 忠夫
自転車 (南)
8 地区理事

利用者の皆様が気持ちよく使用出来る駐輪場作りに努めたいと思っております。一昨年同様全員の安全に努め無事故を目指したいと思います。



中嶋 耕二
福祉会館
10 地区理事

再度の就任に当り市民の期待に応える為周りの方々及び会員の力添えをえて積極的に難問に挑戦行きたいと思えます。



川原 博行
公民館

此度は理事と云う大役を仰せ付かり、身の引き締まる思いです。浅学非才のこと故、何卒ご鞭撻ご教導の程、宜敷く御願します。



竹嶋 耕一
運動公園

二期目最後の職群理事です。振興課とスポーツを楽しむ市民とのパイプ役として活躍される会員の方々のお役に立つ仕事をしたい。



井上 雅温
除草

再任された重さを自覚し、健康第一に誠心誠意、職務を履行します。



平原 吉子
家事援助
サービス

この度 理事と言う大役をお引受け恐縮に存じます。未熟な私でございますが諸先輩方々のご指導をお願いし努力して参りたいと思えます。



松田 明
1 地区理事

諸先輩が築いて来た、思いやりの流山シルバーを、尚一層発展させる為、微力ではございますが目の前の仕事を精一杯努めさせていただきます。



三上 要
2 地区理事

理事の重要さを重く受け止めております。思いやりに頑張りたいと思えます。会員の皆様のご指導よろしく御願します。



小池 良男
3 地区理事

シルバー人材センターにとって就業開拓が最大の課題です。皆さんの知恵と協力を頂きながら、働ける場を広げていきたい。確保していきたい。



浅野 正勝
4 地区理事

経済発展に貢献したシルバー世代が、単なる労働力以外でも現社会に必要なといわれます。社会に奉仕 未熟ものですが、宜しく御願します。



加藤 吉彦
5 地区理事

①お客さまに喜ばれ、②仕事の仲間を大切に、③公正・明朗なシルバー人材センターの運営を目指して努力します。



石橋 建二
6 地区理事

仕事(広告)教育は変われど継続はビルでした。今後もシルバーの発展に精進し、そのご褒美にビールと無休さつき合っているよう頑張ります。



初野 正夫
監事

東京都出身、宮園在住の六七歳、総合体育館管理業務五年目、趣味の囲碁、水墨画は多忙のため休命中です。よろしく御願します。



山田 邦夫
監事

明るく、楽しい「流山シルバー」発展のため、微力ではありますが、一生懸命頑張ります。先輩諸氏のご指導をお願い致します。

地区班長名簿

期間 平成16年8月1日～平成18年7月31日

Table with 8 columns: 地区・理事, 班長, 電話, 担当地区, 地区・理事, 班長, 電話, 担当地区. Rows include 1地区, 2地区, 3地区, 4地区, 5地区, 6地区, 7地区, 8地区.

職群班長名簿

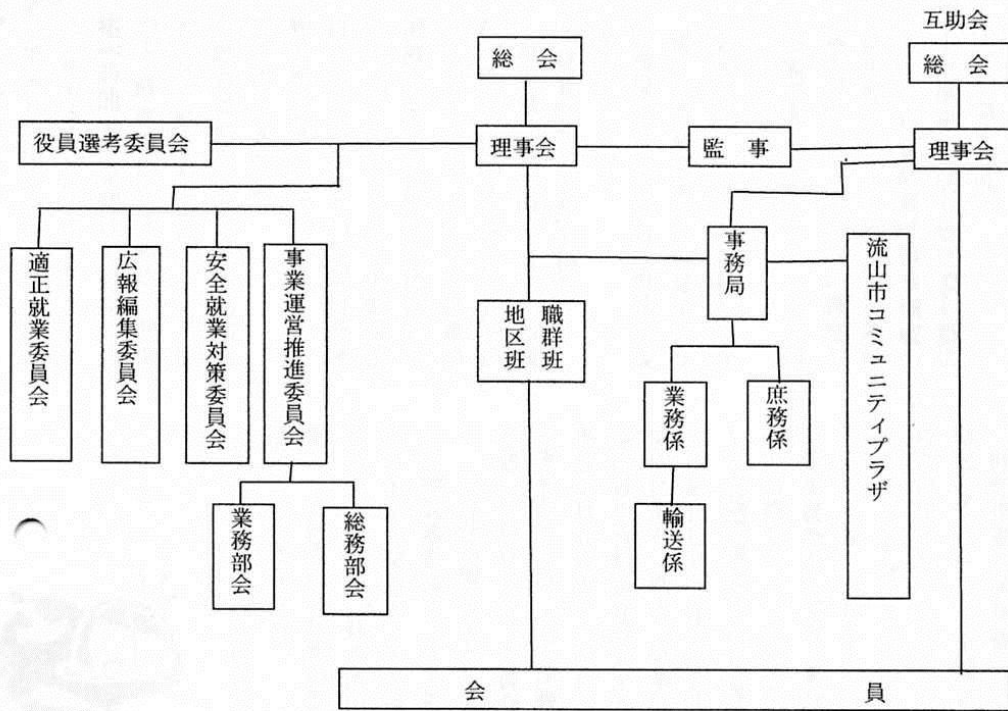
期間 平成16年8月1日～平成18年7月31日

Table with 8 columns: 勤務場所, 班長, 電話, 住所, 勤務場所, 班長, 電話, 住所. Rows list various locations like 蓮河駅駐輪場, 江戸川台駐輪場, etc.

●班長の役割 地区班長①センターおよび事務局の連絡事項を会員に伝達すること。②会員の意見や要望をセンターの運営に反映させるパイプ役になること。③新規会員の入会促進の活動をする。④未就業会員に関して連絡調査をする。⑤文書・会報等の配布及び未納金の徴収業務に関する。⑥会員の健康状態の把握(入院・怪我・死亡)をする。

●班長の役割 職群班長①仕事の手順・方針の徹底を図ること。②グループ内での仕事の配分と調整を図ること。③会員間の連絡を図ること。④安全就業の徹底を図ること。⑤後継者を育成すること。

(社) 流山市シルバー人材センター組織表



流山市シルバー PC 同好会の活動について
副会長 楠本 浩一

私も「流山市シルバーパソコン同好会」は、2003年1月発足以来今日まで、会員同士がお互いに教えたり教えられたりする方法で「ア・レッスン」で定期的な勉強会を重ね、ステップバイステップでスキルアップに努めて参りました。この間、私どもは、『これから、我々シルバー世代が、広く社会との多様なつながりを保ち、生き生きとした地域での生活を送るためには、インターネットを中心としたパソコン技術の習得が必須である』という一貫した考え方の下に活動を継続してきました。お蔭様で、同好会は会を追うことに増加しておりますが、特に今年度に入ってから、本年10月1日から、シルバー会員の多くの皆様の就業場所である公共施設(公民館、福祉会館など)の予約システムが全面的にIT化されるといふこともあつて、この機会にぜひパソコン操作を勉強したいという新入会員の方が急増し、現在、会員数は35名を数えるに至っております。また、定例の勉強会以外にも、同好会の一部の方は、流山市主催の「パソコン・ボランティア養成講座」や「シルバー人材センターでSP事業の一環として実施している「高齢者の再就職をめざすパソコン講座」などにも積極的に参加して、各自スキルアップに勤めています。

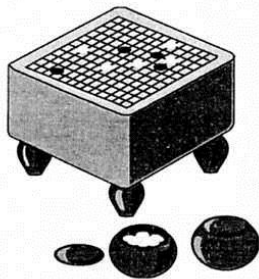
囲碁同好会だより

会長 小林富一男

紫陽花が鮮やかな六月二十日、コミュニティプラザにおいて、第二回囲碁大会を開催しました。対局は二クラス別総当りリーグ戦で、十四人の参加者が熱戦を繰り広げました。終日、盤上に名局や迷局を織り成し、盤外で弁当に舌鼓を打ち、囲碁談義に花を咲かせました。お互いの健闘を称え、十一月予定の第三回大会での再会を約して散会しました。

ところで、囲碁同好会では会員を募集しています。囲碁の魅力は、年齢を問わず誰でも親しめることです。また、頭を働かせますし、外出の機会も多くなりますので、若さを保つのに格好の趣味といえます。職域を越えた仲間と一緒に、自由な創造の世界で楽しんでみませんか。入会をご希望の方は、左記へご連絡ください。

会計 松田明 七一五四―八七八〇



事業運営推進委員会

委員長 小池 良男

一、当面の活動

(1) 班組織の見直し

① 地域班 同じ地区でも班によつて、班員数及び担当地域の範囲等にアンバランスのところがあつた。そこで、地区内の調整が必要であるということから見直しをしていく。

② 職郡班 会員数が増えた職場、会員数が多いが班長がいないう職場がある等から、班長制度を見直ししていく。

(2) 経費削減についての検討

毎年補助金が減つてきている現在、従来の形のままで行われているものの中で、少しでも経費が削減できるものはないか検討していく。例えば約 400 名の就業会員に毎月送られている配分金通知の郵送等についてである。

二、主となる活動

就業開拓の推進 就業開拓はセンター最重要の課題である。従つて、昨年度に引き続き企業開拓(訪問等)を続けていくと共に、昨年度行き詰まりとなつた独自事業の開拓に改めて取り組んでいく予定である。

安全就業対策委員会

委員長 吉川 毅

昨年度安全就業優良シルバー人材センターとして、全国表彰を受けた流山シルバー人材センターにとつて、今年度こそ将に正念場を迎えたいと言えましよう。安全就業対策委員会としては、事故零が究極の目標であり、この実現を目指して全員で頑張つていく覚悟です。全国的には重篤事故が年々増加傾向にあり、就中、就業途上での歩行者や自転車及びバイクによる事故が目立ちます。また、就業中の事故としては、主に植栽関係で多発しております。委員会としては、あらゆる機会をとらえて会員の意識改革を図り、安全対策を徹底します。交通ルールの遵守と、安全帽の着用を、我々流山の合言葉に、今後更に事故零の記録を伸ばしてゆく所存です。

「安全はシルバーみんなの合言葉」



適正就業委員会

委員長 中嶋 耕二

流山市シルバー人材センターでも共働互助による就業の拡大、公平化並びに適正化を進めて行きたい。会員が自主的に連帯し共に働き共に助け合う団体である事は言うまでもなく、ここでは雇用の倫理とは異なる倫理が貫かれている。センターにおいては一人でも多くの会員が希望する仕事につける事。又就業日数、配分金等が会員間で平均化している事、その手段として仕事の分かち合い等、工夫が必要であることが望ましい。しかし、現実には受注する仕事が一一定の分野に集中しがちである事、したがつて仕事によつて就業日数、配分金に差が生じるのが避けられない。しかしこれも一定のルール作りを行えばある程度の解決が出来る。又適正については公平な就業機会のもとに会員相互が自主的、自律的に共働互助を行ない各自の健康と能力に応じた就業、仕事の誠実な履行、共同作業における会員相互の協力によつて、より強く推進して行く事が適正化です。そこで始めて会員それぞれ自己目的達成されることも共にシルバー人材センターの健全な発展と発注者又は地域社会に貢献が出来ることと思ひます。

広報編集委員会

委員長 竹島 耕一

広報関連の仕事は始めてなので、どういう方向に進むべきか苦慮している。会則をみると、仕事は①会報の発行に関する事、②その他広報活動に関する事となっている。会報は3月と9月年2回の発行の予定である。僅か2回の発行で目的とするシルバー人材センターと会員各位とのコミュニケーションをどう図るべきか、会員の声、仕事の現状等をどう伝えるべきなのかを勉強していきたい。たまたま昨年度より互助会活動の一環として、グランドゴルフ、囲碁、パソコンの同好会が発足し、会員相互の親睦の環を広げる活動が始まり、今年度は新同好会の発足を含め発展すると期待している。そういった会員の動静を会員にどう伝え、親睦の和をどう広げるべきか、その中で会報作成の経費削減が大命題の一つである。パソコン同好会の協力を得て、広報の発行の仕組みを変えたいと思つている。



事務局便り

平成16年度

班長会議
開かれる

去る八月九日(月)平成十六年度班長会議がシルバースタターの会議で開かれ、地区・職群の班長が七月三十一日付で任期満了となり、新たに七名の班長に委嘱状が交付され、五十嵐会長が挨拶後、班長の役割・流山の挨拶問題・安全就業・配分金の通知方法の変更・会員互助会の親睦旅行等について熱心に討議し、特別講習会として流山警察署交通ドバイザ！塚越和久氏より交通事故防止について特別講演が行なわれ、

会員の動き

(会員の動き平成一六年二月一日〜平成一六年七月末日)

新入会員 六九名
退会員 八五名
総会員数 五九三名

地区別会員数

地区別会員数は次ぎの通りです。あなたの所属区を確認してください。

区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
町名	西深井・平方・美原・深井新田	東深井・こうのす台	江戸川台西・富士見台・北・小屋・中野久木	江戸川台東・駒木台・青田	西初石・若葉台・下花輪ヶ谷・上新宿・南・谷・塚	東初石・駒木・美田・十太夫	流山159・平和台・加・三輪野山・中・前平	野々下・長崎・芝崎・古間木・市野谷	南流山158・西平井・鱈ヶ崎・宮園・思井	向小金・松ヶ丘・名都借・前ヶ崎・西松ヶ丘	59

行事予定

9月 理事会
10月 会員互助会親睦旅行
11月 監査
11月 理事研修視察
11月 安全祈願
12月 ユーザー挨拶廻り
12月 理事会
2月 理事総会
3月 理事総会

平成16年度後半の行事計画は右記のとおりです。
登録説明会・幹部会 は毎月実施

「ヒヤリ」・「ハット」体験記募集

一、応募方法
就業上或いは途上にて、又は日常生活の中で「ハット」とした事例や「ヒヤリ」とした事例について、体験記を募集します。原稿は二百字程度にまとめ、シルバースタター事務局まで提出して下さい。

二、募集期間
平成十六年十月一日(金)〜十月二十九日(金)

三、賞
応募者全員に記念品を進呈いたします。優秀作品には会長特別賞を贈呈します。

配分金の通知方法
変更についてお知らせ

配分金の通知方法について、経費削減と事務の軽減を図るため、現在実施している配分金の通知方法を平成17年4月1日から配分金明細書で通知してまいります。作業日報を複写した上で、用紙を本人控、下の用紙をシルバースタターとして提出していただき、本人控で月の就業内容を把握確認していただくようお願いいたします。

編集後記

補助金の更なるカットが見込まれる中、経費削減、外注仕事の見直し、今後、命題の一つと思ひ、今号よりパソコン同好会のご協力を得て、サイブ紙質も変更し、会員の力で広報編集する事とした。永年ご愛読いただき、ありがとうございます。若干とまどいを感じている方もおられると思うが、寛容いただきたい。と同時に編集発行にご努力いただき、お力を表したい。

編集委員

竹島耕一
松田正勝
浅野正信
加藤吉彦
三上要
平原吉子